

研究可能テーマ

研究可能テーマ	研究指導者	受け入れ可能院生数
(1)教育法の開発 問題発見解決能力、診療実践力（コンピテンシー）など、医療者の高等教育として高度な能力開発教育法を開発し検証する。	大久保教授	1
(2)アウトカム基盤型カリキュラムの開発と評価 測定可能な具体的教育目標（アウトカム）を設定し、アウトカムを評価しながら医学教育カリキュラムを改善するカリキュラムの策定・導入ストラテジー・教育効果測定を行う。	大久保教授	1
(3)教育効果の測定 カリキュラム評価としての教育効果の測定を行う。高等教育（学部教育）だけでなく、中等教育・成人教育・患者教育なども対象となる。	大久保教授	1
(4)医学生および医師の職業意識の研究 卒前・卒後の職業意識を調査し、職業意識開発を規定する因子の解明と高い職業意識を定着させる教育体系を確立する。	大久保教授	1
(5)女子医学生および女性医師の特性および就労支援の研究 世界的に増加している女性医師による医療社会の発展のため、女性医師の資質・特性を解析し、卒前・卒後、生涯教育およびリメディアル教育に活用する。	大久保教授	1
(6)臨床判断能力の教育法および評価法の開発 卒前・卒後の臨床推論能力を効果的に向上させる教育法およびその評価法についての実践的研究を行う。	大久保教授	1
(7)外科系女性医師のキャリア構築に関する研究 日本は諸外国に比べ極端に外科系女性医師が少ないという現状を踏まえ、外科系女性医師のキャリア構築に関する現状と課題を分析し必要かつ有用な育成プログラムを構築する。	山内講師	1
(8)医学部国際プログラムが医師の国際経験に及ぼす影響 海外クリニカルクラークシップや医学英語を中心とする医学部国際プログラムが、医学部生の英語医療技術修得やその後の国際経験に与える効果を検証する。	山内講師	1